

# 「慰霊の日」

沖縄県では6月23日を「慰霊の日」とし、戦争で亡くなったすべての人のめい福と世界の平和を願い、各地で「慰霊祭」が行われます。正午には黙祷を捧げる人々の姿も見られます。平和を考える日にしたいですね。



80年前、沖縄で過酷な地上戦が展開され、尊い生命と多くの貴重な文化遺産が失われました。二度と同じことを繰り返さないために、沖縄は平和な日々を求め、さまざまな取り組みをしてきました。今年は戦後80年。多くの事業やイベントが予定されています。

# タイムマシン

### 第2回 平和編

タマ



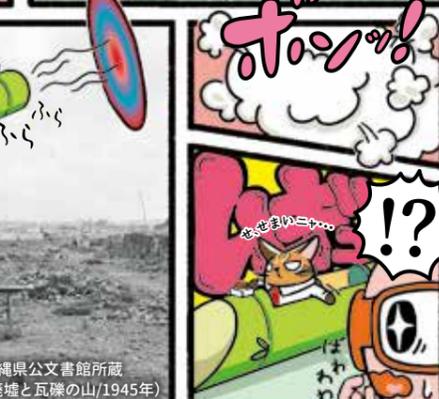
イリオモテヤマネコ。特殊な機器を取り付けると、なんでもタイムマシンに変えられる。

ハイウ

小学4年生。平和主義者。パイン好き。



★沖縄らしい風景や季節の移ろい…。当たり前前の日常に幸せを感じます。



沖縄県公文書館所蔵 (廃墟と瓦礫の山/1945年)

1989(平成元)年頃の県平和祈念資料館(同資料館提供)

## 戦後80年の具体的な取り組みを教える

沖縄戦終結から80年の節目となる令和7年度は、これまでの歴史を振り返り、戦争で亡くなった方々を追悼するとともに、未来に向けて、うちなーんちゅの一人一人、そして沖縄を訪れる全ての人々を含めて平和で豊かな沖縄を考えるきっかけになる事業が予定されています。沖縄県のホームページには「戦後80周年平和祈念特設ページ」が開設され、40の祈念事業計画が公開されています。祈念事業では大きく5つのテーマが設けられています。①恒久平和に向け、「沖縄のこころ」を世界へ発信し、国際平和創造拠点の形成に貢献する事業②次代を担う若者をは

メタバースみたいにウェブ上で体験できるものもあるんだにゃ

子どもが参加できるワークショップや舞台もあるんだって



## 沖縄平和賞とちゅうちな一草の根 平和貢献賞って?

沖縄の視点から新たな国際平和の創造を目指し、アジア太平洋地域の平和の構築・維持に貢献した個人や団体を顕彰することを目的に、2001年に創設された「沖縄平和賞」。授賞式は2年に1回行われ、受賞者には賞状や賞牌の授与のほか、賞金1000万円が贈られます。ちゅうちな一草の根平和貢献賞は、2019年8月に創設。県内で平和につながる身近な社会貢献活動に取り組む方々を表彰しています。平和を求める活動を広く知ってもらう機会になっています。

沖縄県 戦後80周年平和祈念特設ページ



月桃をモチーフに緑や赤、オレンジの色に平和への想いを込めた沖縄県戦後80周年平和祈念シンボルマーク。



具体的には、例えば展示内容の更新を進める沖縄県平和祈念資料館では、企画展や離島への移動展を予定。メタバース上での平和の礎の構築や、ウェブ上での平和の礎の刻名者の検索システム開発・公開も予定されています。県外や海外と連携した平和関連発信事業では、国際平和ネットワーク構築に向けた調査の実施や、シンポジウムも開催されます。誰もが体験できる内容も多くあります。詳しくは特設ページで紹介しています。

